

## なんだか、不思議な気分

夏休みが終わり、元気な子どもたちの声が帰ってきました。

今回、幼児絵画造形教室では「自分のからだってどうなっているの？」をテーマに自分の体のつくりを知ろうと、大きな模造紙に寝転び、頭の先、肩、腕、脇、足、つま先、かかととクレヨンでひとまわり、自分の体を描いてみました。できあがった体を見て「ぼく（わたし）ってこれくらいの大きさなんだ。」とその大きさにびっくりしていました。



大きな紙の上で寝転んでクレヨンでなぞりました！

どこから腕がのび、頭と体は首でつながり、、、など「からだのつくり」を知ること、10月からのポーズ画につなげていきたいと思います。